■ 京都府内の行政相談実績（令和５年度）

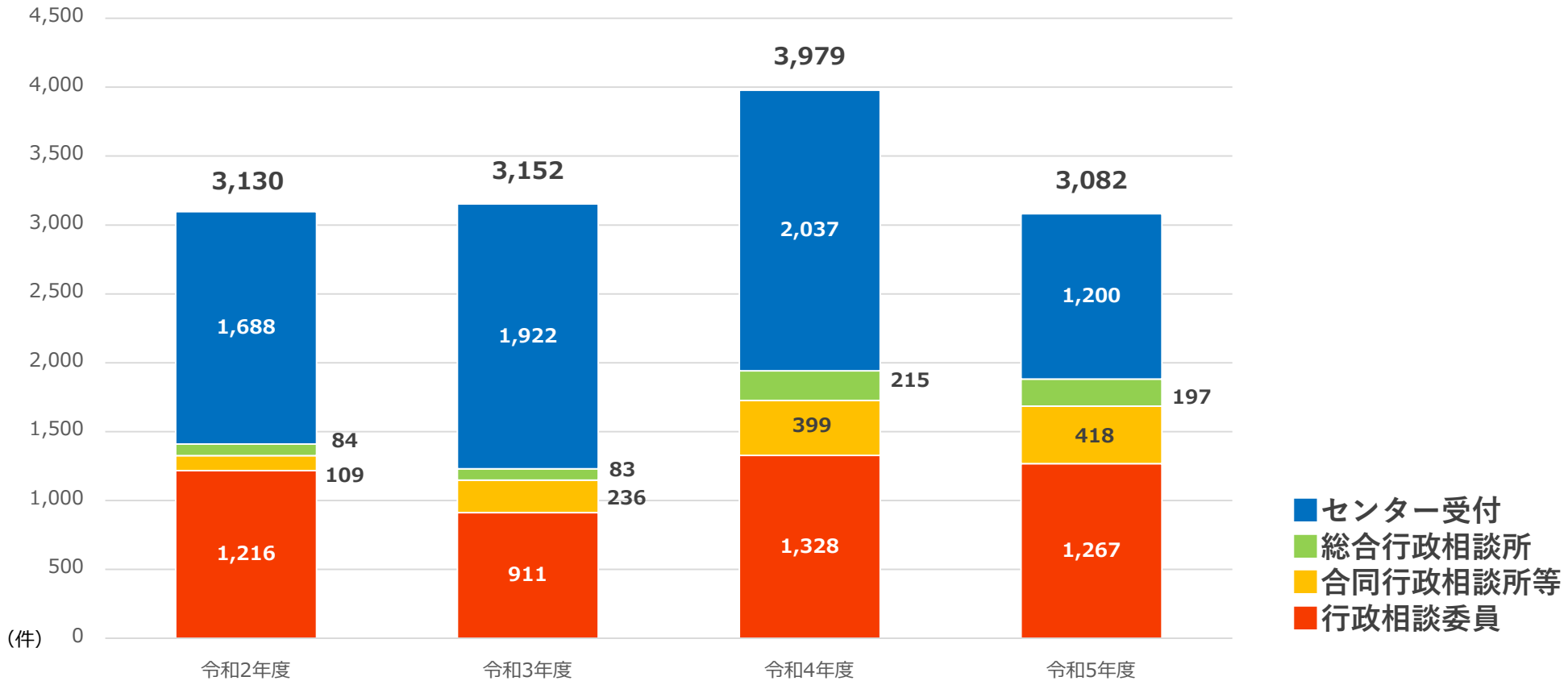
報道資料

総務省 MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

相談件数・推移　令和５年度の受付総件数は３,０８２件

令和５年度の京都府内における行政相談受付件数は、3,082件です。このうち、行政相談委員が受け付けたものが1,267件(41.1%)、京都行政監視行政相談センターが窓口等で受け付けたものが1,200件(38.9%)、総合行政相談所で受け付けたものが197件(6.4%) 、合同行政相談所等で受け付けたものが418件(13.6%) となっています。

■行政相談件数の推移（令和２年度～５年度）

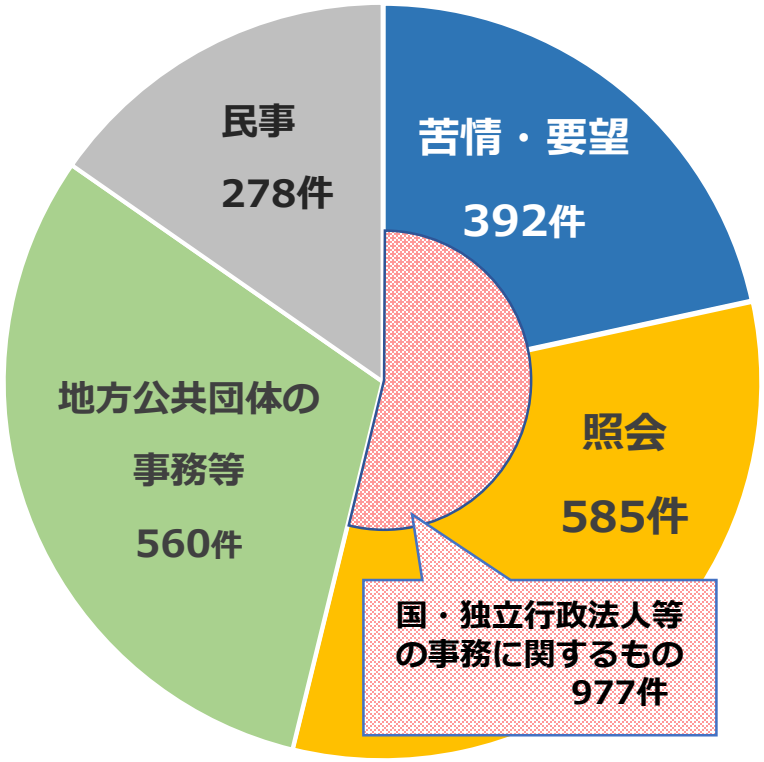


■ 京都府内の行政相談実績（令和５年度）

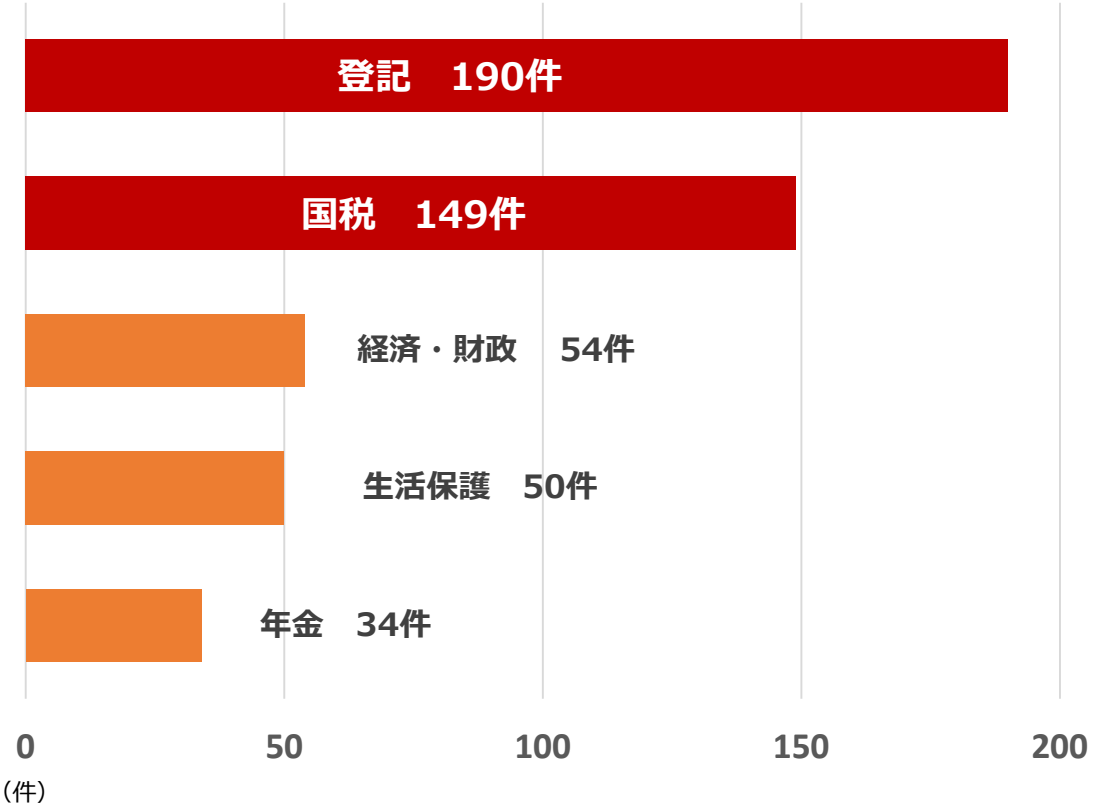
相談内訳　最も多かった相談の種類は「登記」

令和５年度に京都行政監視行政相談センターが受け付けた行政相談のうち、国・独立行政法人等の事務に関するものは977件で、全体の53.8%を占めています。また、このうち相談分野別の内訳をみると、①登記、②国税、③経済・財政、④生活保護の順になっています。

■行政相談の種類



■分野別の相談件数（上位5分野）



■ 身近な行政相談改善事例

改善事例　歩道の狭い路側帯に安全対策が施されました。

【相談内容】

交通量（特に大型の運搬車両）の多い府道の路側帯が狭くて危険なので、安全対策を講じてほしい。

【改善結果】

委員が京都府の「府民協働型インフラ保全事業」に側溝の蓋を設置するなどの提案をしたところ、提案が採択され、側溝蓋が設置されました。

○　行政相談委員とは？

総務大臣が「行政相談委員法」に基づいて民間有識者の中から委嘱した無報酬のボランティアで、全国で約5,000人、京都府内では84人が委嘱されています。

■ 身近な行政相談改善事例

改善事例　**交通事故対策の道路舗装が実施されました。**

【相談内容】

交差点の横断歩道が見えにくくなっており、住宅地での交通事故発生にもつながっている。非常に危険なので、道路標示の塗り直しなどの対策を講じてほしい。

【改善結果】

行政相談委員が市役所の担当課を訪問し、安全対策として横断歩道や道路標示の塗り直し等を繰り返し依頼するなどした結果、この箇所では写真のとおり舗装され、道路標示や横断歩道が見えやすくなりました。

■総務省の行政相談について

総務省の行政相談とは

国の行政などへの苦情や意見・要望を受け付け、相談者と関係行政機関等との間に立って、**担当行政機関とは異なる立場から、必要なあっせんを行い、困りごとの解決や要望実現の促進を図るもの**です。

役所の仕事（国の仕事、独立行政法人及び特殊法人の仕事、都道府県及び市町村の仕事のうち国からの委託又は補助を受けて行っている仕事）や手続に関することで、

○　困っていること、改善してもらいたいことがある
○　制度や仕組みがよく分からない
○　苦情を申し出たが、説明や対応に納得がいかない

といったことがございましたら、お気軽にご相談ください。

行政相談の窓口

相談するに当たって、難しい手続は不要です。また、**相談は無料で、秘密は守られます**。

また、京都行政監視行政相談センターの窓口や行政相談委員が開設する定例行政相談所等に直接お越しいただくのはもちろんのこと、電話や郵送、総務省ウェブサイトでも相談を受け付けていますので、お気軽にご利用ください。

総務省行政相談センター
きくみみ京都

〒604-8482　京都市中京区西ノ京笠殿町３８
京都地方合同庁舎４階

ホームページはこちらから

TEL075-802-1100

行政相談受付　検索